

■事業報告■

第9回公開講座 (2018.5.28)

日時 2018年5月28日(月) 13:00-14:30

場所 ヒューマンわーくびあ徳島 5階大ホール

内容 『戦後労働運動と働き方改革』

講師 龍井葉二氏 (前連合総研副所長)

5月28日、とくしま社会運動資料センターの第9回公開講座がヒューマンわーくびあ5F大ホールにて開催されました。講師には、連合本部を経て連合総研副所長などを歴任された龍井葉二氏をお招きし、今国会で高度プロフェッショナル制度が争点となっている働



き方改革関連法案をテーマとして、その本質を探るべく戦後社会の変化や雇用政策について、1時間半に亘りご講演頂きました。講座には、労働福祉会館の会員団体の他、資料センターの運営委員、関係者、館内にて勤務されている方など43名が出席しました。

初めに労働福祉会館の藤原理事長より開会の挨拶がありました。藤原理事長は挨拶の中で、「最近、過労死という問題が大きく取り上げられている。つい3か月前にも私の大切な友人を亡くしました。彼が多忙を極めているという状況は知っていましたが、ある意味では過労死ではなかったのかなという気がしてならない。そういう意味では、労働法制の国会での議論は、命を巡るやり取りだと感じています」と述べられました。

講座では、戦後の日本社会の変遷について経済や産業など様々な切り口からの説明があり、その中から社会保障や雇用制度の問題点が指摘されました。龍井先生は、「労働組合には職場の労働条件を維持向上させるという最低限の役割がある、しかし、それを超えて家族や職場を通じて接する人達、さらには経営者団体の人達と一緒にあって、地域の仕事づくり、安定した働き方の担い手になって行くべきだ」と、労働組合の役割の重要性を強調されました。



講座が終わり質疑応答の後、とくしま社会運動資料センターの久積センター長より、「大変わかりやすい講演でした。またぜひ本講座の続編として将来の労働課題について講演して頂きたい。社会運動資料センターとしては、現在取り組んでいる部落史編纂の成果発表、福祉ドキュメンタリー映画『そっちやない こっちや』の上映、大学教授セクハラ事件などの公開講座も企画しているところである」と締めくくりの挨拶がありました。

『徳島における部落史』の刊行に向けて

徳島における部落史とその解放運動の痕跡を一冊の本として取りまとめるため、現在資料センターでは専門家を交え協議を重ねています。協議メンバーには四国大学経営情報学部の関口准教授をはじめとした学識者をお招きし、資料センターの久積センター長、中野運営委員が中心となって、これまでに11回の協議を行ってきました。発刊へ向けて今後の見通しなど、本誌面上にてお知らせしていきます。

《事務局からのお知らせ》

●生田治夫さま、長谷川賢二さま、井内健治さま、松崎慧さま、松崎清治さま、以上5名の方、JAMジェイテクトユニオンさま、徳島県教職員組合さま、徳島県職員労働組合さま、自治労徳島県本部さま、解放同盟鳴門ブロックさま、以上6団体から図書・資料一式をご寄贈いただきました。ご協力ありがとうございました。

●とくしま社会運動資料センターでは、引き続き、公開講座・パネル展等で取り上げて欲しいテーマを募集しています。

/// 新着入荷 ///

「解雇・退職」対策ガイド(三訂増補版)

金子雅臣・小川浩一・龍井葉二,2013,緑風出版

そっちゃない、こっちゃ 映画監督・柳澤壽男の世界

岡田 秀則・浦辻宏昌,2018,新宿書房

賀川豊彦の贈りものーいのち輝いて

鳥飼慶陽,2007,創言社

賀川豊彦とボランティア

武内勝・村山盛嗣,2009,神戸新聞総合印刷

ビジュアル部落史 第3巻 水平運動と融和運動

大阪人権博物館, 2007

大阪人権博物館 総合展示図録

大阪人権博物館, 2006



■告知・案内■

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

徳島における社会運動・労働運動に関する資料や書籍、また労働組合や会社の周年記念史、会報誌などをお持ちの方で、センターに寄贈したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひセンター事務局までご一報いただきますよう、お願いいたします。

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★

《《 閲覧室の利用案内 》》

◎閲覧コーナー	◎検索コーナー	◎視聴コーナー
		
書籍、雑誌など約10,000冊の所蔵のうち約1,200冊を閲覧用として書架に並べています。	国立国会図書館サーチで検索したり、また電子書籍の閲覧などにも利用できます。	所蔵DVDの視聴などに利用できます。研修にも利用できます。

※詳細はリーフレット『ご利用のしおり』をご覧ください。

一般社団法人徳島県労働福祉会館 とくしま社会運動資料センター事務局

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 / TEL 088-602-0532 / FAX 088-625-5005 / Eメール roukan@workpia-tokushima.jp

ホームページ <http://workpia-tokushima.jp/> (旧 URL <http://www4.ocn.ne.jp/~roukan/hp/> より、変更しました)